

# EdTech 導入補助金2022

令和3年度補正 学びと社会の連携促進事業  
(先端的教育用ソフトウェア導入実証事業) 費補助金

## 効果報告レポート

【事業者名】

- ・ 株式会社Gakken
- ・ 株式会社ミライム

【ツール名】

- ・ ニューコース学習システム
- ・ 学校用グループウェア
- ミライムクラウドソフトウェア

【ツールの機能分類】

- ・ 学習支援・授業支援/デジタル教材
- ・ 校務支援

2023年2月

# ニューコース 学習システム

**milim**  
学校用グループウェア ミライム



## 単元支援に最適なデジタル教材『ニューコース学習システム』

ニューコース学習システムは、学校の授業で先生が教材を掲示する、自習や予習復習の時間に児童生徒が学習するための教材群です。

○ICTが苦手な先生にもご利用いただきやすいよう、

授業の主題に添った単元ごとに、教材を配置し、

TOPページからわずか3ステップで学習内容へ

たどり着くことができます。

○ひとつの単元に対し、ムービー・カード・ドリル・

プリントの4つのコンテンツを用意し、理解度が

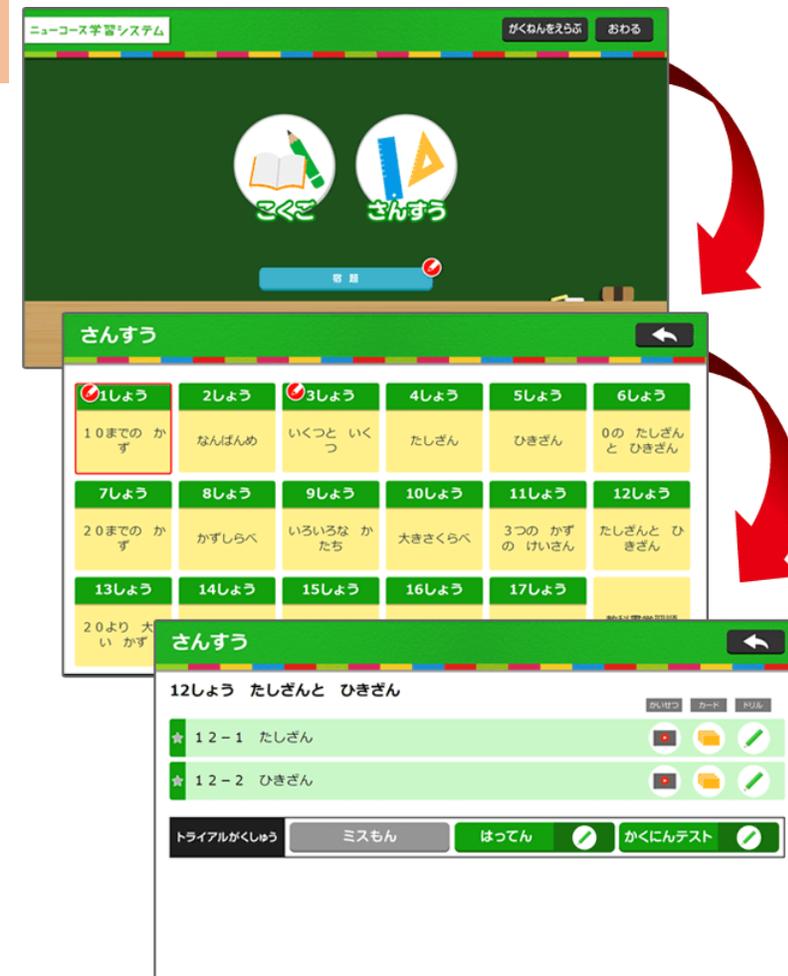
違う児童生徒にあわせてご利用いただけます。

○5年生での「分数の通分」の学習前に、4年生の範囲である

「仮分数・帯分数」を復習するなど、小1～中3までの横断学習が可能。

○価格：学校向けライセンス 1アカウント年間1,200円（税別）※児童生徒1名分

※自治体向けの場合には価格が異なる場合がありますので学研デジタル教材事務局までお問い合わせください



# 勤怠管理機能つき『学校用グループウェア ミライム』

業務改善・働き方改革・テレワークに役立つ  
先生・教育委員会様の業務改善に実績のある学校専用のグループウェアです。

○教育委員会・学校との共同開発で誕生した

学校運用に特化したグループウェア

○先生方からは、直感的につかえる「見た目」

「極少のクリック数」「極少の画面遷移」、

かゆいところに手が届く細やかな機能が高評価

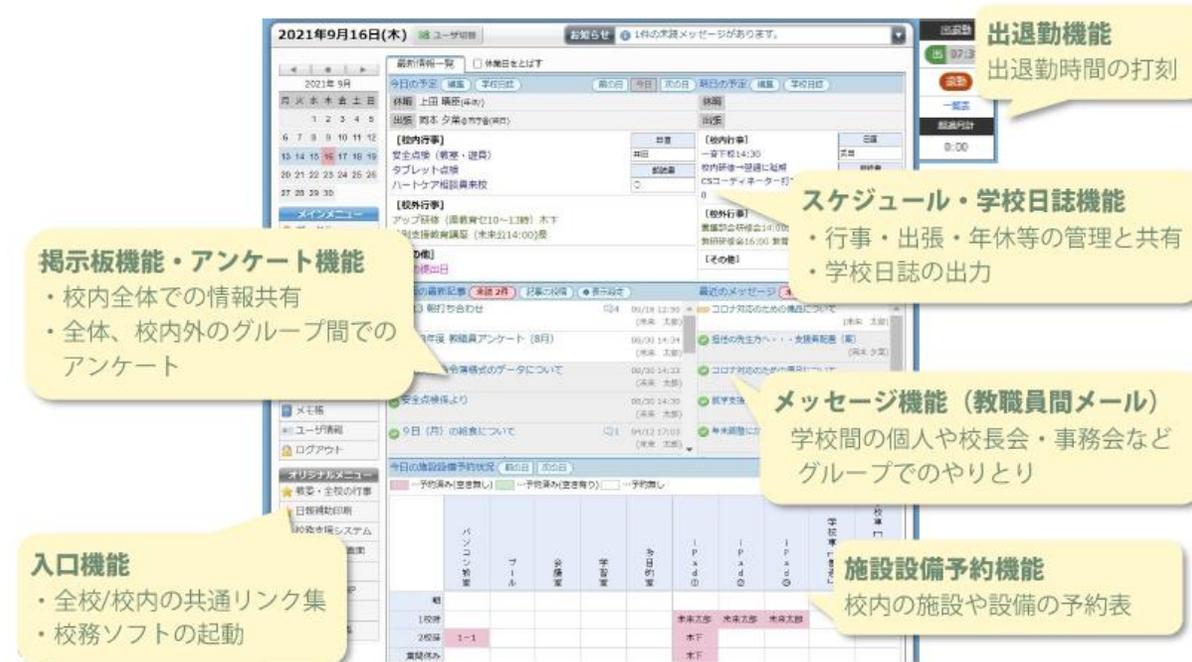
○2022年4月時点 国内70自治体以上、

政令指定都市含む2000校以上の導入実績

○学校現場や教育委員会様が本当に必要な、

学校特有の勤怠管理に対応した機能もご提供

○価格：月額¥10,000~/1校 ※1校あたりのユーザー数に上限があります。  
※自治体向けの場合には価格が異なる場合がありますので問い合わせ窓口  
までお問い合わせください



## 導入した学習用ソフトの活用率が向上しないという課題

GIGAスクール構想の本格化に伴い様々な学習ソフトの利用を試みるも、活用率が向上しないというご意見を学校様や自治体様から伺っていました。特に下記の理由を伺うことが多かったです。

### 1) 学習ソフトの具体的な「活用場面」がわからない

→操作マニュアルや説明会の実施により、どのような機能があるかは理解できるが、その機能を授業や家庭学習のどの場面で活用すればよいのかわからない。

### 2) 単体のソフトごとに確認をする時間がない

→ドリル教材や授業支援ソフトなど、便利なソフトが多いけれど、それぞれが独立しており、個別のソフトごとに確認をする時間はない。

# 教員向けグループウェア×デジタル教材を組み合わせ学校全体をサポート

## 1) 学習ソフトの具体的な「活用場面」がわからない

→授業や家庭学習のどこでソフトが活用可能かという

場面に即した活用事例を用い「まずはこのように使っていないか？」という提案を実施し、教員に学習用ソフトを授業内で活用いただくキッカケとする。

## 2) 単体のソフトごとに確認をする時間がない

→教員が日頃から活用するグループウェア上で活用事例の共有や教員との連絡を行うことで、「ソフトについてはココを見れば解決する」という環境を整備する。

### 利用シーン: 授業中に、問題演習の範囲を指示する

授業中に、先生がお手元のiPadから演習問題としてニューコースのドリルを配信するために、宿題配信の機能をご利用いただいております。他校では数学の問題演習の時間に、プリントが終わった生徒への追加問題としてニューコースをご利用いただいております。プリントを準備する手間が減ったというお声をいただきました。

- ・場面: 授業中
- ・目的: 問題演習、プリントの追加として
- ・科目: 数学
- ・実施までのステップ
- ①先生がiPadからクラスを対象に宿題を配信する
- ②プリントが終了した生徒から、宿題を実施する
- ③先生が宿題の実施状況を確認する



※iPadからも、インターネットに接続された状態で宿題の配信や履歴の確認など先生用画面の機能をご利用いただけます。

Gakken

▶授業中の問題演習として宿題配信機能を紹介した例

オリジナルメニュー					
1年生					
2年生					
3年生					
4年生	国語	体育	グラウンド	201教室	314教室
5年生	算数				
6年生	理科				
宿題配信	社会				

▶ミライムから、活用事例や操作マニュアルの閲覧、LMSへの遷移を行えるように設定

## ■ 補助事業において実施したサポート内容

### 【通常サービス】

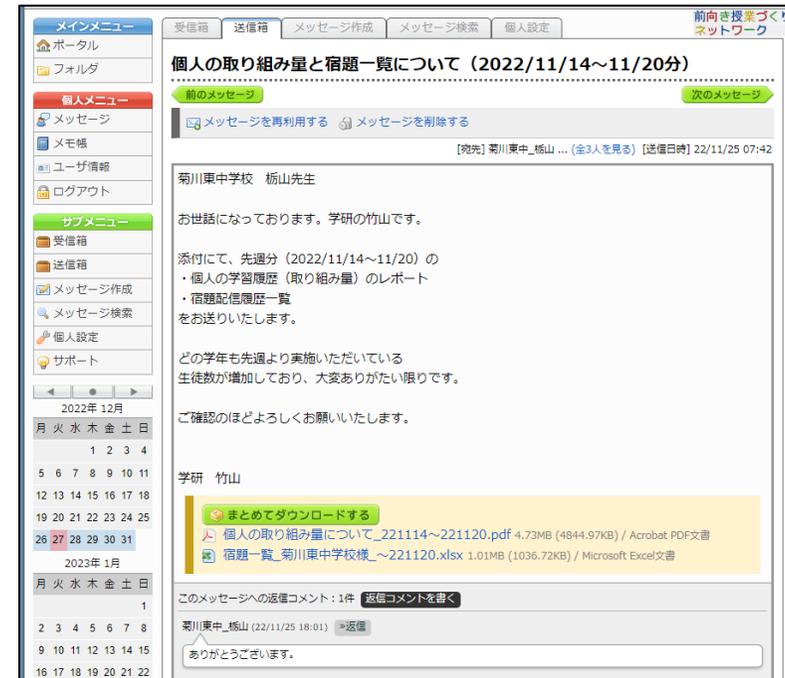
- ・ ソフト説明会
- ・ 利用履歴の集計、分析
- ・ 初期設定、アカウント設定

### 【本事業における実施サービス】

- ・ アンケート実施
- ・ 説明会でのご意見を基にした下記項目の実施
  - マニュアル修正
  - 操作説明動画の作成
  - 履歴の集計項目の追加



▶ オンラインでの操作説明会の様子



▶ ミラタイム上で実施した学校様への活用レポートの提出

※サポート体制 主業務担当、サポート担当、データ分析担当の3名体制 及び 現地サポート会社によるサポート、活用コンサルティングの実施

■ 菊川市立六郷小学校

所在地：静岡県菊川市本所 2 2 0 0

児童生徒数： 4 6 3

教員数： 3 3

■ 菊川市立菊川東中学校

所在地：静岡県菊川市本所 6 7 0

児童生徒数： 3 5 8

教員数： 2 6

※静岡前向き授業づくりネットワーク <http://maemuki.sakura.ne.jp/>

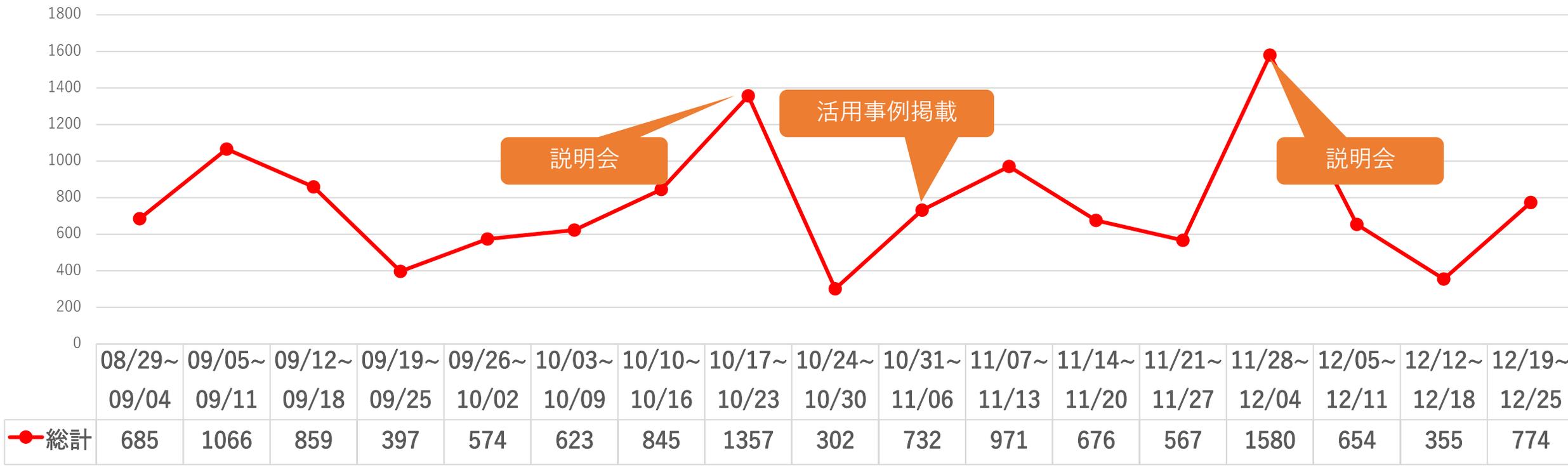
本事業の実施にあたり、静岡前向き授業づくりネットワーク様にご協力をいただき、活用事例や授業案への

アドバイスをいただきました。静岡前向き授業づくりネットワークとは、21世紀を生きる子どもたちに

「21世紀型スキル（能力）」を発揮させながら身に付けさせるために従来の目標到達型授業の先にある

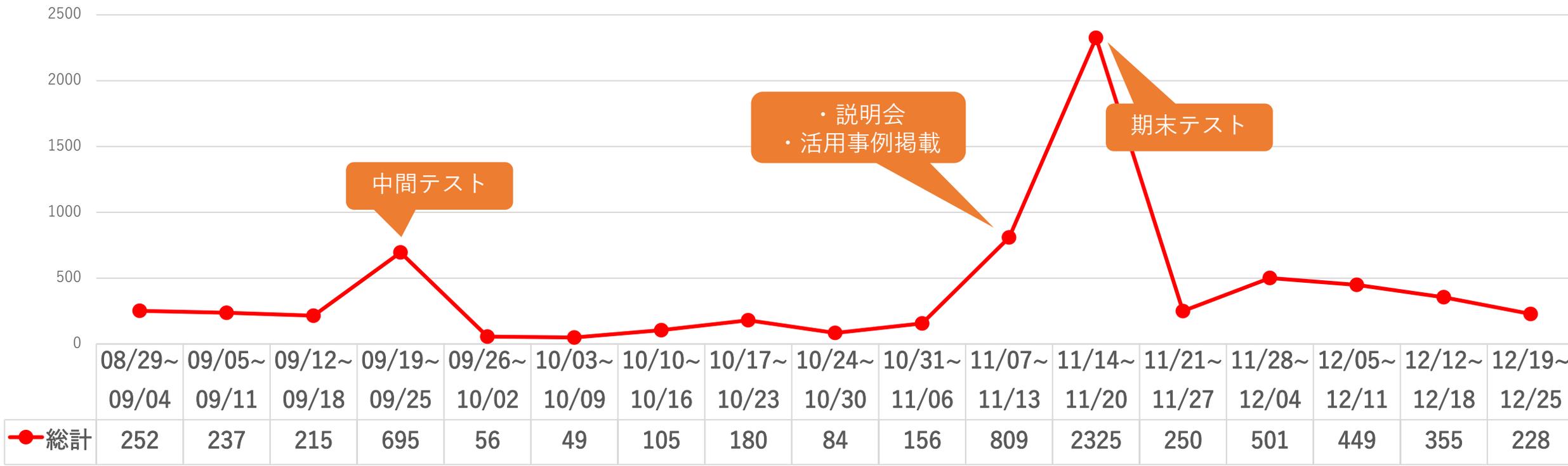
「目標創出型授業」づくりを教科の壁を越えて、研究をする教員間の情報共有のためのネットワークです。

### 六郷小学校コンテンツ実施総数



- ・ 教員向け説明会の実施後、児童がコンテンツを実施する総数が大幅増加
  - 活用事例をもとに説明会を実施し、その後ミライムにて全教員への共有を行ったため、活用事例の共有による利用促進につながったと考えられる。

菊川東中学校コンテンツ実施総数



・ ミライムへの活用事例を掲載後、ニューコースの週間実施総数が大幅増加

→ 掲載前後の5週間の実施数を比較しても、10/3~11/6までの週間平均実施数が114.8回に対し、11/21~12/25までの週間平均実施数が356.6回と、3倍に増加、活用事例掲載の効果であると考えられる。

### 菊川東中学校ムービー・カード実施数



・菊川東中における、ニューコースのドリル以外の機能である「カード」「ムービー」の実施回数を集計したところ、

ミライムへの活用事例掲載前後で、合計実施数の週平均が14.3回から59.2回と、4倍に増加

→活用事例の掲載により、ソフトの+αの機能についても、利用場面が明確になり、活用が進んだと考えられる。

### グループウェアとデジタル教材の連携による学習用ソフトの活用率向上

・ニューコースのホームページ上でも導入事例や操作マニュアルを掲載はしているが、教員にとっては、学習用ソフト単体のホームページを閲覧することが手間であったり、時間がとれず閲覧されにくい現状であった。

・本事業では、ミライムへ活用事例を掲載したタイミングでコンテンツ実施数が増加していることから、日頃から教員が利用するツールを用いた情報発信が学習用ソフトの活用率を向上させることがわかった。

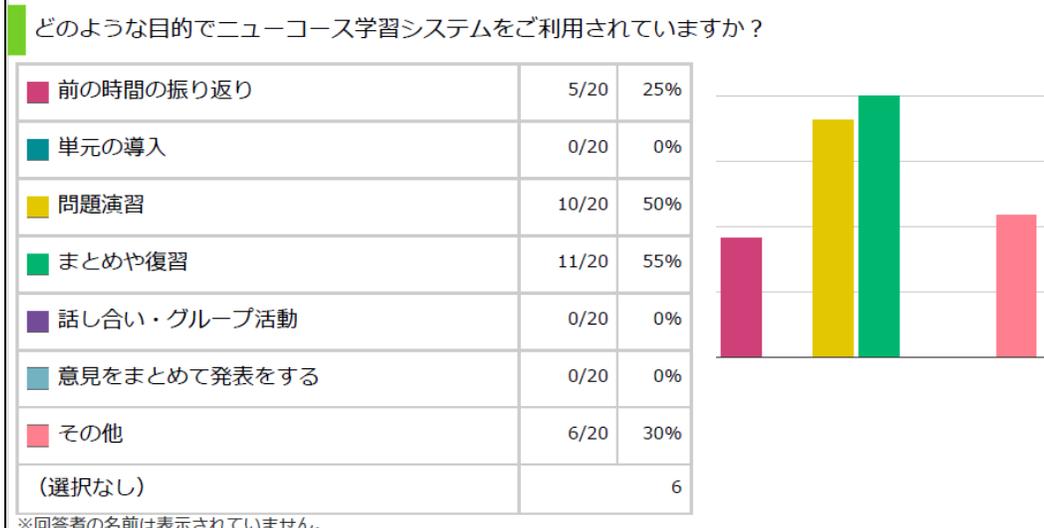
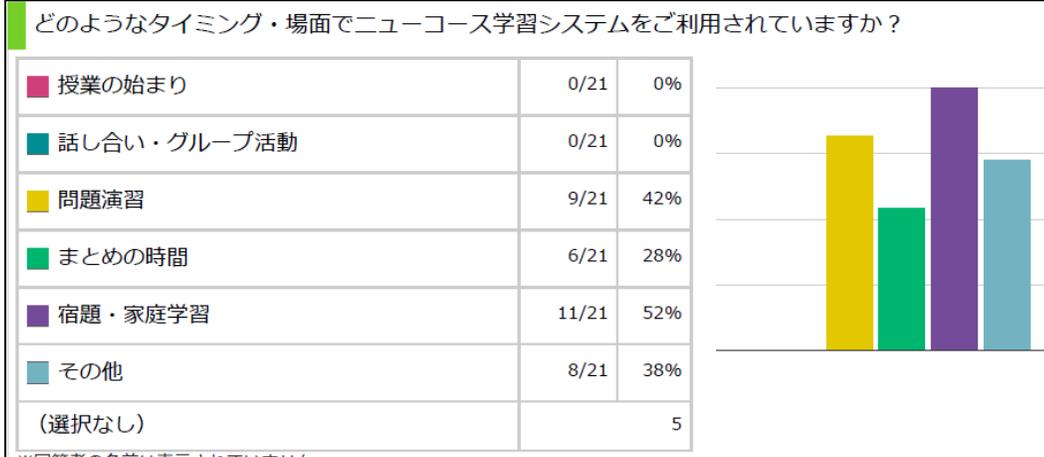
・特にミライムの場合には、出退勤管理の機能があるため、どの教員も毎日アクセスをしている。加えて、TOPページに必要な機能がすべて集約されているため、毎日のアクセス時に更新情報を目にしやすく、教員の活用事例閲覧を促し、コンテンツ実施数の増加につながったと考えられる。



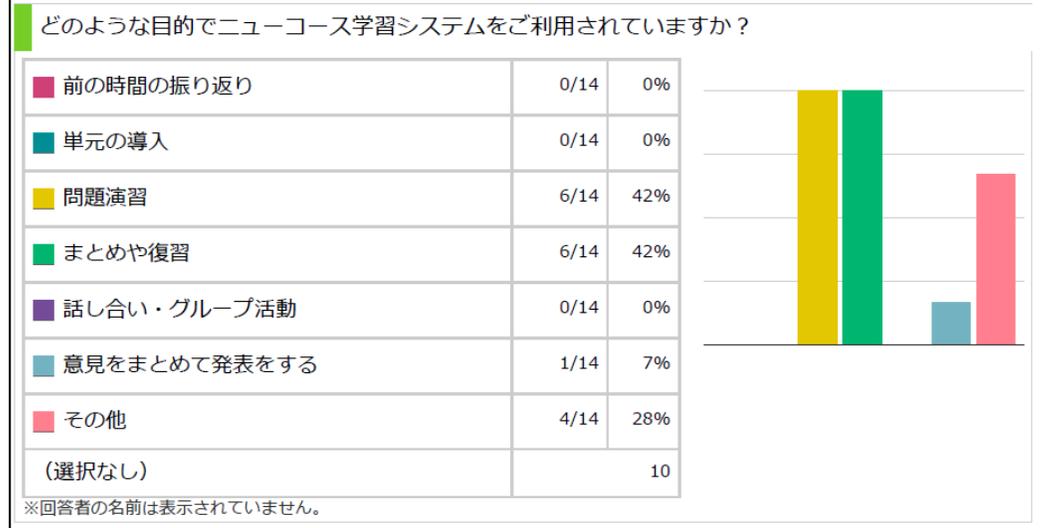
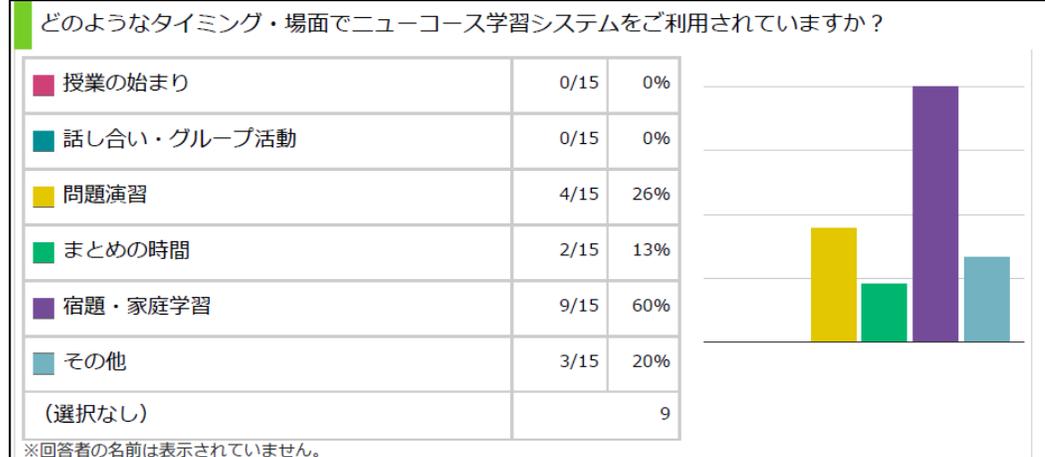
▶ミライムのトップページ。赤枠内のように、TOPページにある掲示板において更新情報が一目でわかるので、活用事例の閲覧から、コンテンツの利用へつながったと考えられる。

## アンケート結果

・宿題や家庭での利用が主だが、小学校を中心に授業内でも利用をいただいた。



▶六郷小学校アンケート結果



▶菊川東中学校アンケート結果

## ■ EdTechツールを活用した児童・生徒・教員のコメント感想等

- ・ 自主学習に力を入れており、児童が自ら選んで学習する選択肢の1つとして、  
ニューコースを活用できると感じた。（六郷小学校・教員）
- ・ ニューコースは特に成績が中間～下位層の生徒にとって効果的な教材であると感じる。  
点数に加えて、取り組み量を確認できるため、生徒を褒める材料とできるのが良い。  
（菊川東学校・教員）
- ・ 使う場面と操作方法がはっきりしていることや、ソフトメーカーが教員目線でカスタマイズ  
してくれることが良い。教員にとって「安心感」があると、ソフトは積極的に活用されていくと  
思う。（菊川東中学校・校長）

# ■ EdTechツールの導入・運用における課題とその改善策

## 課題1) デジタルツールのみでの周知の難しさ

教員は日々多忙なため、1つのソフト単体の活用を学校全体へ広めることは難しい。本事業においては、推進役の教員を選定いただいたため、学校全体での活用促進が実現されたが、推進役の教員がいない学校では難しいのではないかと感じた。

### 改善策)

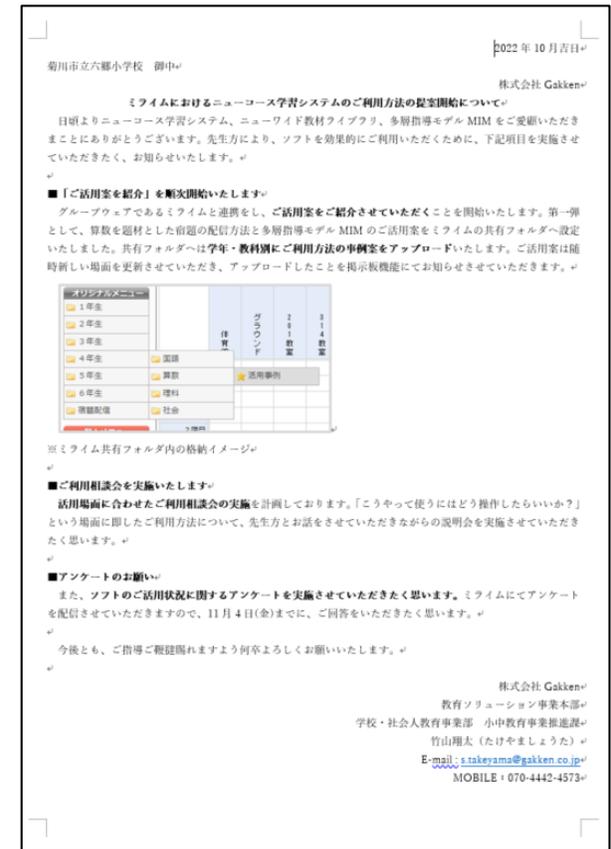
本事業においては、職員会議においてプリントを配布し事業の開始をお伝えした。ツールの利用開始のみプリントで実施するなど、アナログも併用しての支援が必要だと感じた。

## 課題2) 活用事例の作成

本事業では推進役の教員と相談をし、活用事例の作成を行うことができた。他校においても、教員と相談をしながらの活用提案が理想ではあるが、全校での同様の運用は難しい。

### 解決策)

本事業で判明した知見を活かし、テキストのみでなく操作説明動画等を作成し、他校へも紹介をすることで、活用の促進を図る。



▶本事業の開始を学校全体へお知らせするプリント。職員会議等で、全教員に共有をいただいた。

## ■ 会社概要

法人名	株式会社Gakken	株式会社ミライム
所在地	代表取締役社長 五郎丸 徹	代表取締役社長 松下真也
代表者	東京都品川区西五反田二丁目11番8号	愛媛県松山市空港通1丁目13番17号
事業内容	出版・コンテンツ事業、グローバル事業、 医療・看護出版コンテンツ事業、園・学 校・社会人事業、教室関連事業、EC・オン ライン事業、広告事業	文教向けソフトウェアの 開発・導入・サポート
設立日	2009年1月13日 ※2022年10月1日商号変更	2008年10月1日
従業員数	710名	4名
資本金	50,000,000円	8,000,000円
ホームページ	<a href="https://www.corp-gakken.co.jp/">https://www.corp-gakken.co.jp/</a>	<a href="https://www.milim.jp/index.html">https://www.milim.jp/index.html</a>
問い合わせ窓口	学研デジタル教材事務局 TEL：0570-000-656 (土日祝日除く9：30～17：00) メール：ncnw-support@gakken.co.jp	TEL：089-968-6840 (土日祝日除く8：30～17：30) メール：info@milim.jp